

熊本海保たより



海の「事件・事故」は
118番

令和7年10月26日 新市誕生20周年第35回みなと八代フェスティバル
鹿児島海上保安部所属 巡視船しゅんこう船上にて記念撮影

2026

SPRING Vol.1

Kumamoto Coast Guard Office Coast Guard Newsletter

62

みなと八代フェスティバル2025

2025.10.16

令和7年10月26日、八代市のくまもポート八代で開催された「新市誕生20周年 第35回みなと八代フェスティバル」において、鹿児島海上保安部 巡視船しゅんこう一般公開、救難展示訓練及び海上保安展（制服試着、VR体験、学生募集活動）を実施しました。鹿児島航空基地所属ヘリコプターと八代海上保安署 巡視艇なつかぜによる吊り上げ救助訓練では、会場内を大いに盛り上げました。



巡視船しゅんこう前にて、オープニングセレモニーに参加された来賓の皆さまと記念撮影



ヘリコプター公開



うみまるくと写真撮影



航空機による吊り上げ救助訓練



表彰伝達

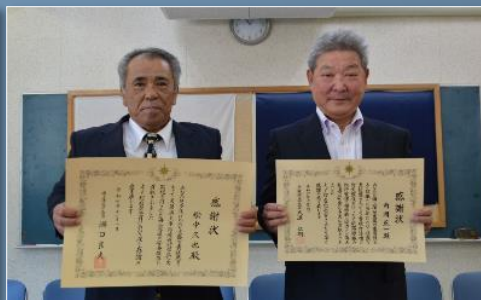
Award Presentaion



11月1日の「灯台記念日」にちなみ、多年に亘り灯火監視に協力いただいた方々に対して「海上保安庁長官表彰」、「第十管区海上保安本部長表彰」の感謝状贈呈を行いました。



灯台記念日 : 日本最初の洋式灯台である観音埼灯台の起工日が1868年11月1日であることにちなみ、1949年に海上保安庁により制定されたものです
 灯火監視協力者 : 灯台等航路標識の灯火を常日頃から監視し、異常があった場合に保安部に通報してもらうよう委嘱している個人または団体です



海上保安庁長官表彰
松中 久也氏

第十管区海上保安本部長表彰
角岡 正一氏



熊本海上保安本部長から表彰伝達を行いました。



第十管区海上保安本部長表彰
海付 正弘氏



第十管区海上保安本部長表彰
西森 勝廣氏



第十管区海上保安本部長表彰
竹口 和文氏



第十管区海上保安本部長表彰
河上 洋氏

松中 久也氏〔長官表彰〕
 天草海上平防波堤灯台の灯火監視協力者として、20年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。

角岡 正一氏〔本部長表彰〕
 メツ普根灯浮標の灯火監視協力者として、15年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。

海付 正弘氏〔本部長表彰〕
 天草崎津港灯台の灯火監視協力者として、15年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。

西森 勝廣氏〔本部長表彰〕
 河内港船津離岸堤南灯台及び河内灯台の灯火監視協力者として、15年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。

竹口 和文氏〔本部長表彰〕
 梶木埼灯台の灯火監視協力者として、1年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。

河上 洋氏〔本部長表彰〕
 沖島灯台の灯火監視協力者として、15年以上の永きにわたり積極的に航行援助業務に協力されました。



第十管区Xへ
迫力の海難救助訓練に歓声！
愛します！守ります！日本の海 JCGクルーズ2025開催 2025.11.8



左 瀬口良夫 海上保安庁長官
 中央 金子恭之 国土交通大臣
 右 大達弘明 第十管区海上保安本部長

第十管区海上保安本部（大達弘明 第十管区海上保安本部長）は、2年ぶりとなる「JCGクルーズ2025」を開催しました。このイベントは、海上保安庁への理解を深め、この機会を目的とし、公募で選ばれた約1200人の方々に参加していただきました。参加者は、ヘリコプター搭載型巡視船に乗り、鹿児島市内の高校生による演奏会、巡視船艇や航空機による海難救助訓練などを間近で観覧。ヘリコプターからの降下や高速ボートによる不審者制圧訓練など、迫力ある展示に大きな歓声が上がっていました。イベントには金子恭之 国土交通大臣や瀬口良夫 海上保安庁長官が臨席し、参加者へ海上保安業務への理解と協力に対する謝辞が述べられました。熊本海上保安部からは、吉田茂 熊本海上保安本部長、天草海上保安署所属巡視艇あそぎりが参加しました。海上保安庁は今後もこうしたイベントを通じて、海の安全と安心を訴えていく方針です。



海上保安業務

Maritime Safety Operations

海上の安全と危機管理に向けた取り組み

放水訓練

令和7年度旅客船事故対応訓練 2025.10.5



貴宝丸(牛深救難所)

巡視艇あてぎり

想定船(第二天丸)

海中転落者救助訓練

鹿児島航空「基地所属 MH977



巡視艇ひごかせ



熊本海上保安部長講評

牛深港と蔵之元港を結ぶフェリー航路上で、フェリー船内で火災が発生したことを想定した、関係機関合同の事故対応訓練を実施しました。参加機関は迅速かつ的確に対応して関係機関同士の連携を強化してフェリーの乗客へ安全・安心を提供できる体制を確認することができました。

2025.11.19



令和7年度長崎税関密輸出入取締対策八代地区協議会

2025.11.20



令和7年度熊本県石油コンビナート等総合防災訓練

令和7年度熊本県排出油等防除協議会合同訓練 2025.11.27

参加機関・県10機関、市5機関、民間企業等11機関



MH976



巡視艇なつかぜ

八代港大島地区(石川特別防災区域)に係留中のタンカーから軽油500リットルが流出したと想定の下、発災時の関係機関の対応について演練することを目的として訓練を実施しました。阿蘇地方での震度5強の地震もあり、参加した各機関の意識も高く、被害を最小限に抑えるために何をすべきかを各機関で改める機会となりました。



令和7年度熊本県議会海上保安議員連盟勉強会

2025.12.9

自由民主党熊本県支部連合会大会議室



熊本海上保安部長



三池海上保安部長

熊本県議会海上保安議員連盟の皆さまを対象とした勉強会を開催しました。冒頭、同連盟の池田和貴会長によるご挨拶をいただいた後、熊本海上保安部長より「海洋の安全保障と当庁の役割」について、続けて三池海上保安部長より「当庁の国際協力」についてそれぞれ説明を行いました。その後の意見交換会では、連盟の皆さまと活発な意見交換が交わされ、大変有意義な時間となりました。今後、地域での安全と発展のため、議連の皆さまとの連携を一層深めてまいります。

「118番」は海上保安庁
緊急通報用電話番号です。

海の「事件・事故」は
118番

海上保安業務

Maritime Safety Operations



三角港港湾危機管理担当官
(熊本海上保安部長) 挨拶

令和7年度三角港テロ対策合同訓練

2026.1.22

水際を守り抜く — 8機関が挑む鉄壁の連携



不審者制圧訓練



上陸審査・手荷物検査

三角港において、三角港湾危機管理コアメンバ―及び三角港湾保安委員会によるテロ対策合同訓練が実施されました。本訓練は、関係機関の緊密な連携強化と、水際対策におけるテロ等への即応能力向上を目的としています。当日は、警察、入管、税関、海保、消防など計8機関から約50名が参加しました。不審者の制圧や手荷物検査など、実際の現場を想定した多角的な検証が行われ、参加者は一様に緊張感を持って各訓練を確認しました。今後も、地域の安全を揺るがす不測の事態に対し、万全の備えを構築してまいります。



令和7年度海上保安協力員連絡会議

2026.1.15

— 海の未来を考える —



当部は、(公財)海上保安協会の支援を受け、海上保安協力員の皆様と共に地域の安全を守る活動を推進しています。

令和7年度海上保安協力員連絡会議を開催しました。本会議は、熊本海上保安部・八代海上保安部・天草海上保安部の職員と海上保安協力員との相互の連携を深めることを主眼に置き、地域の現状報告及び意見交換を行いました。意見交換では、各地域における防犯、海洋環境保全活動の推進などについて活発な議論が交わされました。本会議を通じて連携をさらに深め、より一層の連携強化を図っています。



巡視艇ひこかせ

令和7年度熊本海上保安部と九州電力送配電との合同訓練

2026.1.28

電力の早期復旧を目指して



湯島漁港



三角港



意見交換会



三角港での資機材搬入

熊本海上保安部は、「第十管区海上保安本部と九州電力株式会社との災害時における相互協力に関する協定」に基づき、合同訓練を実施しました。今回の訓練は、災害発生時における巡視艇への資機材搭載方法の確認・検証、及び迅速かつ円滑な緊急輸送体制の確立を目的としています。訓練では、湯島で大規模停電が発生し、早期復旧のために電力資機材の輸送が必要になった状況を想定。巡視艇ひこかせに九州電力送配電の職員及び復旧資機材を載せ、湯島漁港まで輸送する訓練を行いました。訓練後には、九州電力送配電の職員より応急送電方法について概略説明が行われました。その後、当部から業務説明を経て、今後の取り組みに関する活発な意見交換を行いました。

安全推進活動

Safety Promotion Activities

主任海上安全指導員指名式 2025.11.28 ～未来を担う後進の育成へ、熊本の海事安全に貢献～



木下憲彦氏（写真右）



木下憲彦氏と新たに海上安全指導員となった倉田氏
（写真左から2番目）

熊本地区において、海上安全指導員の高齢化と後継者育成が喫緊の課題となる中、この度、海上安全指導員として13年の豊富な経験を持つ木下憲彦氏（木下海洋開発株式会社）が、指導員活動実績が顕著であることから、主任海上安全指導員として、第十管区海上保安本部長から指名され、松本哲也熊本海上保安部次長から指名書を伝達されました。木下氏は決意を新たに、今後、海上安全指導の推進と次世代の指導員育成に尽力されます。

年末年始特別警戒及び安全指導を実施！ 2025.12.10 ～熊本運輸局との合同安全総点検～



年末年始の安全な輸送確保のため、熊本運輸支局と合同で、熊本港内の旅客ターミナルや船舶を対象とした「年末年始特別警戒及び安全指導」を実施しました。多数の利用者が予想される年末年始に先立ち、多数の旅客ターミナルやフェリー船内における不審物不審者対策、救命設備、消防設備の状況など、多岐にわたる安全管理体制の総点検を行いました。関係者一同、旅客の皆さまが安全かつ安心して年末年始を過ごせるよう、テロや犯罪はもちろん、事故ゼロを目指し、安全意識の徹底と確認を重ねました。



鬼池港においても安全指導を実施しました



大久保武雄之像（開新高等学校内）



開新高等学校



熊本西高等学校

3月から募集が開始される海上保安学校学生採用試験（10月入校）に向け、学生募集活動が始動しました。済々黌高校、熊本西高校をはじめ、熊本大学や崇城大学などの会談では、海上保安庁の使命や多様なキャリアパスを提案しました。贈呈したポスターには、まだ見ぬ未来の海上保安官たちへのエールが込められています。特に今回の活動では、熊本県出身で初代海上保安庁長官、大久保武雄氏がかつて理事長を務めた開新高校への訪問も行いました。大久保初代長官の銅像が見守る中、熊本海上保安部長は現在の教育現場の熱気を感じつつ、「海を守る志」を熱く語りました。

～JCG Rise Up Project in 熊本～
熊本から未来の海保を創る！

学生募集活動

Student Recruitment Activities

<https://Kumamoto.works>



2026年版

熊本県内の多くの中学校において、中学2年生を対象に社会科や総合的な学習の時間の補助資料として活用されている、「発見！たんけん！熊本県 どんない仕事があるのかな 中学生版 2026」に海上保安庁（熊本海上保安部）が紹介されています。海上保安庁の幅広い業務の紹介や熊本海上保安部に勤務する若手職員のインタビューなどが掲載されています。（冊子のほかWEB版もあります）

後 援：熊本県教育委員会、熊本県中学校教育研究会進路指導・キャリア教育部会、熊本県私立中学高等学校会
企画協力：JLAA一般社団法人日本地域広告協会

愛します 守ります 日本の海

海上保安庁(熊本海上保安部)

海の安心と安全を守る守護神です!

自任情報

〒964-8601 宇城市三角町三角港1160-20
TEL.0964-52-3103 FAX.0964-52-3108
<https://www.kaiho.mlit.go.jp>

熊本海上保安部交遊課 市原 大輝さん
人命救助の最前線は海士。機動艇乗士を経て、現在は海上で働く海上保安官として海の安全を守る仕事に就いています。空から海、そして岸へと人の命を守る海上保安官の仕事は世界で活躍できるスキルが大きくフィールドがあります。「日本の海を守る」誇りや充実感にあふれた社会に貢献できる仕事です。

熊本海上保安部船政ひごかせ 西川 憲太さん
船政で活躍した船やけがら、乗組員の救命、海上での船政の船の構造など「船政の歴史」を通して日本の海を守る仕事に、やりがいを感じています。海上保安官には、お給料が安いながらも1年間の研修期間がある特徴があります。興味があれば、ぜひ皆さんもチャレンジしてみてください。

海を愛し、海を守る。海の危機管理を担うスペシャリスト

海上保安官は、海での海難救助や犯罪捜査のほか、灯台の管理や海の研究、人事・経理の事務まで幅広い業務を行っています。熊本県出身の海上保安庁副次長官が掲げた「正義に愛」の精神を学ばずおもしろく、健康を問わず、安全安心で美しい海を守っています。船政や自分の保証は言うまでもなく、やりがいを感じることもできる職場です!

<h4>海難救助</h4> <p>事故でケガをした人や乗組員など海で助けを求めるとの連絡を受け、海での事件や事故は118番にお電話を。</p>	<h4>犯罪捜査</h4> <p>空船、空船等、海で事件が発生した際に捜査活動を行うとともに、日頃から犯罪の取り締まりや治安を確保するための防止を行っています。</p>	<h4>海難防止</h4> <p>海で事故に巻き込まれないように、さまざまな調査会などを行うとともに、灯台などの航路標識の整備や保守を行っています。</p>
---	--	--

活躍の舞台は、海空陸。一丸となって「平和で豊かな海」を守ります!

<h4>海で働く</h4> <p>巡視艇の乗組員として、船舶、エンジンの整備や航海の管理などのほか、海での事件や事故の際に迅速第一線で活躍します。</p>	<h4>空で働く</h4> <p>航空機（ヘリコプター、飛行機）の乗組員として、捜査の支援、整備や高度飛行、機体整備のほか、人命救助を行います。</p>	<h4>陸で働く</h4> <p>艦区本部や海上保安部等で、警備業務、総務、交通など各分野で業務支援などを行うほか、特殊業務管理などの特殊部隊もあります。</p>
---	--	---

めざせ!海上保安官 ～海上保安官になるには～

海上保安官になるには、幹部海上保安官になるための海上保安大学校、乗組員の第一線で活躍する海上保安官になるための海上保安学校という2つの選択があります。

<h4>海上保安大学校</h4> <p>幹部海上保安官を目指す人向け 1年制 19歳以上24歳以下 大学卒業程度 国公立・私立大学卒業 本科・専攻科・専攻</p>	<h4>海上保安学校</h4> <p>乗組員を目指す人向け 2年制 17歳以上24歳以下 海上保安官の育成機関 (航海・機関・通信・主計・航政等科あり)</p>	<h4>海上保安官採用サイト</h4> <p>愛します 守ります 日本の海 採用情報や募集要項、試験情報など、詳しくはこちら!</p>
---	--	---

海上保安庁 SNS やってます! ～海上保安庁の最新情報や教育機関の様子を見てみよう!～

どんな人が向いていますか?

- やりがいのある仕事をしたい人
- 好奇心旺盛な人
- チームワークを大事にする人
- 責任心な人

このお仕事を目標するにはどうしたらいいですか?

- 海保のYouTubeを見よう
- 学校(集団)生活に慣れよう
- 家で家事を手伝おう
- メリハリのある生活をしよう



海保の仕事にわくわく! 海の「もしも」は118番

～三角小児童が巡視艇ひごかせで職場体験～ 2025.10.30



宇城市の三角小学校1・2年生36名を対象に、巡視艇ひごかせの船内での見学とロープワークの体験学習を行いました。海の安全を守る仕事への理解を深めてもらうことが狙いで、児童たちは操舵室などを見学したほか、海上保安官の指導を受けたばかり、船で使われるロープの結び方(ロープワーク)に熱心に挑戦していました。今後、未来の海上保安官の育成にも役立つ活動を続けていきます。

